

1 4つの基本目標と進捗管理

本計画では、基本理念のもと4つの基本目標があり、各々の基本目標には、施策の柱と個別施策があります。特に重要な11の個別施策を重点的取組としています。重点的取組を始め個別施策に取り組むことで、それぞれの基本目標が達成されることを想定しています。

4つの基本目標について、課題、取組、アウトプット、アウトカムを体系化し、ロジックモデルとして71ページに示しています。

このロジックモデルと第4章に示す個別施策について、PDCAによる計画の進捗確認を行うことで、着実な計画実行を図っていきます。

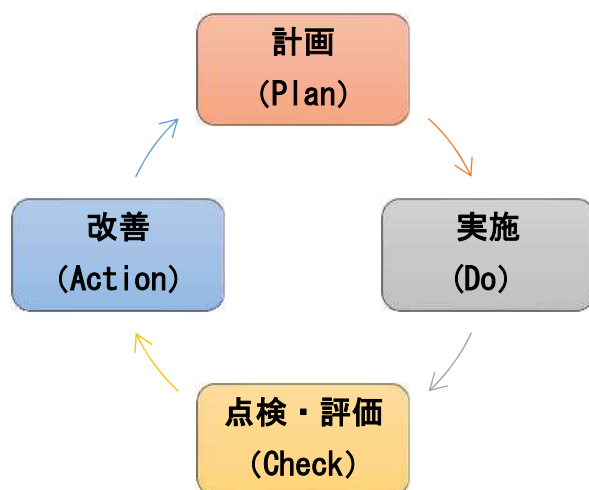
また、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づき、毎年度、計画の推進と進捗状況について点検と評価を実施し、公表します。さらに、教育委員からの意見も聴取しながら、効率的で効果的な教育の実現をめざしていきます。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。



2 関係部局及び関係機関との連携・協力

教育振興基本計画に掲げる施策は、教育委員会をはじめ、市長部局の関係課においても横断的に実施されています。

また、未来を担う子どもたちを育成するためには、学校・家庭・地域・市が連携・協力し、社会全体で子どもの成長と自立を支えていくことが必要です。

そこで今後は、教育委員会を中心として、これまで以上に関係部局並びに学校・家庭・地域との連携を密にし、より効果的な施策の推進に努めていきます。

3 ロジックモデル

基本目標1

子どもたちの夢・希望の実現に向けた学びと
社会の変化に対応した教育を推進します

解決すべき 主な課題	<ul style="list-style-type: none"> ・全国平均を下回っている学力の向上と確かな学力の定着 ・情報化社会における正しい情報活用能力など、変化し続ける社会に対応できる力の育成 ・授業や教育活動における1人1台端末の効果的活用の推進 ・宇部市に愛着を持って、将来の宇部市を担っていく人材の育成
---------------	--



【重点的取組】

【アウトプット】

【アウトカム】

学力向上の推進 《重点1》 学力向上のための授業改善と学習支援の充実	→	1人1台端末を活用した「個別最適な学び」と「学び合い」のある授業を実践	→	学力向上(全国学力・学習状況調査)
GIGAスクール構想の推進 《重点2》 1人1台端末を活用した効果的な教育活動の推進				

キャリア教育の推進 《重点3》 地域や地元企業等と連携した職場体験学習等の実施	→	望ましい勤労観・職業観や地元就職意識の醸成	→	就きたい職業や夢を見つけ、実現に向けてチャレンジする児童生徒の増加
--	---	-----------------------	---	-----------------------------------

【その他の主な取組】

宇部の精神(こころ)を知る ふるさと学習副読本等を活用して、本市の特色ある取組や先人の偉業など、郷土について学ぶ学習を推進	→	ふるさと宇部を愛する心の醸成	→	将来も宇部市に住み続けたり、関わっていききたいと考える児童生徒の増加
英語教育の推進 ALT派遣やオンライン英会話を実施し、ネイティブな英語に触れる機会を提供		実践的な英語力の習得(英検3級以上)		英語力を活かして、社会で活躍していこうと思う児童生徒の増加

基本目標2

共生社会の実現とSDGsの達成に向け
人と人が助け合い、支え合う教育活動を展開します

解決すべき 主な課題	<ul style="list-style-type: none"> いじめの早期発見と早期解消 増加傾向にある不登校児童生徒に対する学びの機会の保障と学校復帰に向けた支援 増加傾向にある特別な支援を必要とする児童生徒が安心して学校生活を送れる環境の整備 人を思いやる心や人権意識の醸成
---------------	---



【重点的取組】

【アウトプット】

【アウトカム】

いじめ対策の推進 《重点 4》	→	いじめの解消 (いじめの解消率)	→	学校に楽しく通うことができる児童生徒の増加
いじめアンケートの実施など、いじめの未然防止・早期発見・早期対応の取組の推進				
特別支援教育の推進 《重点 5》	→	一人ひとりの状況に応じた支援の充実	→	障害の有無に関わらず、市立小中学校で学べる児童生徒の増加
支援員の配置など、特別な支援が必要な児童が安心して学校生活を送れる環境を整備				
ふれあい教室等不登校対策の推進 《重点 6》				
不登校児童生徒一人ひとりの状況に応じた学習支援と学校復帰に向けたきめ細かな支援を実施	→	一人ひとりの状況に応じた多様な学びの機会の提供	→	不登校児童生徒の減少 (1,000人当たりの不登校児童生徒の人数)
訪問型家庭教育の支援 《重点 7》				
不登校傾向にある児童生徒の家庭に対するアウトリーチ型支援の実施				

【その他の主な取組】

学校人権教育の推進	→	学校における人権教育学習会の開催	→	差別のない社会の実現やすべての人の人権が保障される社会の実現
新たな人権課題も踏まえた質の高い人権学習・人権教育の実施				
環境教育連携事業の推進	→	小中学校の実施学習プログラム数	→	環境問題に対して主体的に考え、行動できる児童生徒の増加
環境問題に対する視野を広げる環境教育授業を小学校から中学校へ段階的に実施				

基本目標3

生涯にわたり学び続ける環境と
地域ぐるみで子どもを支える体制を整えます

解決すべき 主な課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会委員の高齢化や固定化等により、停滞傾向にあるコミュニティ・スクール活動の活性化 ・高齢化や連帯感の希薄化に伴い停滞している地域の社会教育活動の推進による、地域づくりのために主体的に行動できる地域人材の育成 ・人生 100 年時代において、誰もが生きがいを持って学び続けることができる生涯学習環境・機会の充実 ・読書離れの改善
---------------	---



【重点的取組】		【アウトプット】		【アウトカム】
コミュニティ・スクールの推進 《重点 8》				
コミュニティ・スクールの 3 つの活動の柱「学校運営、学校支援、地域貢献」を地域と協働して推進	→	コミュニティ・スクール活動の充実	→	子どもたちの自己有用感の形成、地域に対する愛着・貢献意識の向上

社会教育の推進 《重点 9》				
社会教育活動の推進による地域で主体的に行動できる人材の育成と地域づくりを推進	→	地域における社会教育活動の充実(地域学校協働本部活動の参加者数)	→	地域づくりの中心となって、主体的に行動できる地域人材の増加

【その他の主な取組】

図書館の運営				
生涯学習拠点施設としてのサービス充実と図書館のリニューアル	→	市民ニーズに対応した生涯学習環境の充実	→	生涯学習に積極的に取り組む市民の増加(来館者数)
子どもの読者活動の推進				
「児童図書コーナー」や、移動図書館車「あおぞら号」などによる子どもの読書環境の充実	→	読書量の増加(子ども(0~18歳)1人当たり児童図書貸出冊数)	→	豊かな心や表現力、想像力の醸成

基本目標4

安心・安全に過ごせる 質の高い教育環境を実現します

解決すべき 主な課題	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が進む学校施設の計画的な整備改修による安心・安全な教育環境の確保 ・将来的な児童生徒の減少を踏まえた適正な学校規模・配置による最適な教育環境の持続的確保
---------------	---



【重点的取組】

【アウトプット】

【アウトカム】

小中学校施設長寿命化の推進 《重点 10》 「宇部市学校施設長寿命化計画」に基づき、計画的かつ効率的な施設整備・改修の実施	→	計画的な施設の整備・改修	→	安心・安全な学校施設環境の確保(小中学校施設耐震化率)
---	---	--------------	---	-----------------------------

小中学校適正配置の推進 《重点 11》 子どもたちに最適な教育環境を持続的に確保していくため、「(仮称)宇部市立小中学校適正規模・適正配置計画」を策定し、計画的な適正配置を推進	→	(仮称)宇部市立小中学校適正規模・適正配置計画の策定とその推進	→	子どもたちに最適な教育環境の確保
--	---	---------------------------------	---	------------------

ロジックモデル

「施策の論理的な構造」のことを示し、ある施策がその目的を達成するに至るまでの論理的な因果関係を示したもの。

アウトプット・アウトカム

アウトプットとは、事業活動により産み出された結果・実績のこと。アウトカムとは、事業活動によりもたらされる効果・成果のこと。